

事業概要

- 所在地: 館林市入ヶ谷町 ~ 明和町入ヶ谷
- 路線名: 一般県道 矢島大泉線
- 事業内容: 老朽橋梁架替 延長 35.5m 幅 9.2m (2車線)
- 全体事業費: 約7億円
- 事業期間: 平成27年度~令和7年度 (11年間)
- 現在の交通量 (H27): 6,265台/日 (自動車)
  - : 3人/12時間 (歩行者)
  - : 30台/12時間 (自転車)

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

・既存の社会資本の機能を維持させるため

老朽化した橋梁を  
架け替えます

地元の声

- ・橋が古いので地震で壊れないか心配。(地元住民)
- ・幅が狭く、車でのすれ違いが大変。(地元住民)

成果を示す項目	実施前	実施後(目標)
大規模地震に対する耐震性能	耐震性能を満足しない	耐震性能を満足する
道路橋の機能の確保	主要部材(主桁等)に損傷あり	損傷なし

実施前

- ◆老朽化によって、橋の健全性が低下しつつありました。
- また、耐震性が現行基準を満足していないため、大規模地震時に落橋等の可能性があります。



損傷状況

現況

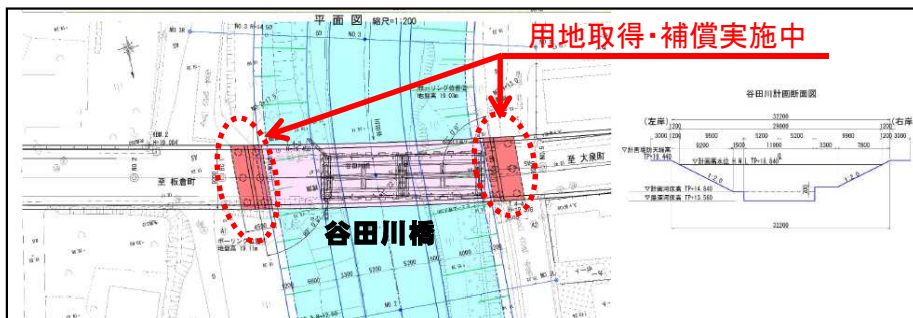
実施後

- ◆橋梁の架け替えにより、橋の健全性を改善するとともに、耐震性能を満足させ、大規模地震時における安全な通行空間を確保します。



架け替え後のイメージ

事業の進捗状況 (R4年3月現在)



用地取得・補償実施中

谷田川橋

今、何をしているか

令和4年度は、用地取得・補償を進めていきます。



事業のすすみ具合



事業開始

事業完了